

平成 27 年度岡山 ESD 推進協議会  
岡山 ESD プロジェクト活動支援助成金事業報告書

事業名 エコをスマートに～まだ見ぬ人への紹介状～

団体名 NPO 法人タブララサ 担当者名 利根 弥生

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

**1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）**

タブララサのプロジェクトのひとつである「エコスマ（EC[H]O-SMA）」プロジェクトの、リユース食器貸出に関するパンフレット作成に取り組んだ（エコスマは「エコをスマートに」を略した名前で、イベントなどからゴミを減らす提案を多面的な視点から提案していくプロジェクト）。報告に先だって、申請当初のスケジュールでは進められず、パンフレット作成段階での報告となることをお詫び申しあげます。

イベントなどでゴミを減らす方法の提案として活動を続けているリユース食器の貸出。その促進のためのパンフレットを作成するにあたって、どのような人をターゲットに、どのようなイメージで、どこまでの情報量を盛り込むかをメンバーで話し合った。その結果、若者世代でかつこのような取り組みに興味を持っていない人をターゲットに、まずはこの取り組みを知ってもらうための入門用パンフレットとして作成することにした。デザイナー、カメラマンと打ち合わせを進め、視覚的に興味を惹くものを作成するよう取り組んだ。

団体内部での話し合いを 7 月頃まで行い、順次打ち合わせ、9 月からパンフレットの作成に取り掛かった。3 月現在、デザインは固まったが最終的な構成を残している段階である。

**2. ESD の視点を取り入れたところ、ESD の視点で見直したところ**

プロジェクトの活動内容それ自体は環境配慮の観点から ESD 的な要素を持っているにも関わらず、それをなかなか広められなかつたので今回のパンフレット作成ではその点を重視した。環境省などでもリユース食器の使用を促進する冊子が作成されており、それらを見て食器を利用してくれる人ももちろんいるが、それは環境配慮型の活動に関心のある人たちに限られている。リユース食器を様々なイベントで広く使ってもらえるようイメージを刷新するために、まずは手にとってもらいややすいパンフレットのデザインにこだわった。これまで利用を進められていなかった若者世代にこそ手にとってもらうのが、ESD への取り組みとして広がりが持てると考えたためである。ピクニックを連想させるシチュエーションと、クラブやライブハウスでの利用を連想させる写真を両面の表紙にレイアウトし、「楽しくおしゃれな場にも取り入れたくなる」イメージを前面に打ち出した。内面のデザインも写真を多く配置し、環境配慮などに关心を持てていない人にも響くことを念頭に置いて作成を進めた。また単に興味を惹くだけでなく、リユース食器貸出によって福祉施設の方

へ仕事の依頼を続けられるという、この取り組みの核心となる部分も記載することとした。

### 3. 取組の成果（参加者の変化、感想など）

イメージの構築にあたっては団体のメンバーに広く意見を求め、見やすくおしゃれになったとの声が上がった。従来の利用説明資料はとても事務的で、利用することを前提とした人向けの印象だったのに対し、今回作成しているパンフレットは気軽に配れるような印象をもってもらえた。また、福祉施設の方に協力していただいているという点についても、「本当はもっと知ってもらいたいことだったが簡潔にまとめられなかったところを、この1枚で紹介できて嬉しい」との感想も出た。

実際の配布はこれからなので、団体外の人やリユース食器というものを初めて知る人にどう届くかを引き続き検証していきたい。

### 4. 今後の課題と展望

今回の申請の段階ではパンフレットの完成から配布までを計画していたが、当初の予算ではデザイナー・カメラマンへの謝礼がともに足りなかったこと、さらにはデザイナーとのスケジュール調整に難があり、作成段階での報告となってしまった。パンフレットとしての印刷は団体の活動資金から捻出することとする。配布による貸出数のフィードバックまでを報告の内容としたかったのですが、申し訳ありません。今後は団体内で印刷部数を再検討しながら岡山市内、ひいては県内各所のショップや飲食店に配布の協力を仰いだり、タブララサでの活動の場などで配布を進める。新たに貸出依頼や問い合わせがあった際には、このパンフレットを見て興味をもたれたのか尋ねることとし、パンフレット配布による効果を検証していきたい。また、今までこのようなパンフレットを持っていても有効活用できていなかったので、イメージを刷新できた今回のこれを手に利用の案内を説明するなど、積極的なアピールも進めていきたい。

## パンフレット掲載文字情報

### 【エコスマを伝えるキャッチーな文章】

楽しいパーティーを計画しよう！  
でもお片づけにゴミがたくさん出るのってかっこ悪くない？

### 【紙コップの代わりにリユース食器】

エコスマは、エコをスマートにを略した言葉。イベントやフェスでゴミを減らす提案をしています。  
しばしば使われる紙コップや紙皿。一人ひとりが使って捨てて、楽しいイベントの終わりにはゴミ  
がたくさん。そんなのかっこ悪くない？  
それらの代わりにリユース食器を使えば、イベントからゴミは出なくなります。繰り返し使えば、  
環境負荷の少ない運営も実現できる。せっかくならスマートにしよう、エコをスマートに。

### 【育成会さんに洗浄依頼】

- 使用したりユース食器は洗浄不要です -

使用済み食器は、福祉施設の方へ洗浄委託をお願いしています。

食器のレンタル料にはこの洗浄料が含まれており、リユース食器の利用が広がると彼らのお仕  
事につながる。リユース食器は、実は見えていないところの人の笑顔にもつながる仕組みな  
です。

協力：社会福祉法人岡山市手をつなぐ育成会

### 【使用例の写真についての文章】

野外フェスやマーケット、地域のお祭りやホームパーティーでも。ゴミが出るのが似合わないなど  
感じる場面で、リユース食器が一役買います。

### 【リユース食器の使用例】

#### 【過去の貸し出し実績】

牛窓ナチュラルキャンプ2015：カップ大400個

INUJIMA FES XXXX THE JAMBOREE 10：カップ大530個、平皿70枚、箸70膳

わっしょい和んさか吉備高原フェスタ：どんぶり小220個、スプーン220個

有機生活マーケットいち2015年10月：平皿100枚、カップ大100個、スプーン100本

くらしのたね おかげまつり2015：カップ大20個、カップ小20個、コーヒーカップ20個、平皿50枚、ス  
プーン50本、割り箸100膳

Forest to Table@岡山イオン：カップ大200個、平皿200枚、スプーン70本

など、年間およそ6,000個の食器を貸し出しています。

### 【食器の種類紹介】

写真の近くに載せる説明

カップ大 (450ml) ジュースにビールとライブハウスや野外フェスでも大活躍！

カップ小 (280ml) かき氷やコーヒーなど季節を問わず楽しめるカップです。

コーヒーカップ(230ml) 寒い日には暖かいスープを飲むのにぴったり。  
平皿(直径19cm、深さ3cm) カレーライスやお菓子を盛るなどいろいろな用途に。  
どんぶり大(直径19cm、深さ7cm) ラーメンやうどん、カレーを任せられる大きな器です。  
どんぶり中(直径16cm、深さ7cm) 丂ものやぶっかけうどん、おでんなどにも。  
どんぶり小(直径13cm、深さ6cm) 卵かけごはんなどお茶碗代わりに使えます。  
箸(22cm) マイ箸を忘れた時にあると便利です。  
スプーン(19cm) せっかく食器を揃えたなら、スプーンもリユースで気持ちよく。

#### 価格・在庫数

カップ大 20円・1000個  
カップ小 20円・300個  
コーヒーカップ 25円・70個  
平皿 25円・1500枚  
どんぶり大 60円・150個  
どんぶり中 25円・500個  
どんぶり小 20円・500個  
箸(リユース) 10円・600膳  
箸(間伐材使用、無漂白の割り箸) 8円・500膳  
スプーン 10円・200本

※箸やスプーンの貸出は、食器もご利用いただいた方を対象とさせていただきます。

#### 【リユース食器を借りるには】

NPO法人タブララサ( [nporasa@gmail.com](mailto:nporasa@gmail.com) )へお気軽にお問い合わせください。在庫数の変動や貸出スケジュールの調整のため、具体的な貸出内容はご相談の上確認させていただきます。貸出希望日の2週間前までには一度ご連絡いただけるとスムーズです。

#### 【クレジット】

NPO法人タブララサ  
〒700-0866 岡山市北区岡南町1-7-4  
tel 086-941-7360  
mail [nporasa@gmail.com](mailto:nporasa@gmail.com)  
HP <https://nporasa.org>

#### 岡山ESDプロジェクト参加事業

---

ラテン語で「白い板」、「白紙の状態」。  
エコの要素を取り入れ、おしゃれに、楽しく、何にもとらわれないまっ白な心で街づくりのアイデアを実現する20~30代の若者のグループ。  
人と人とのつなぎ、エコや環境配慮、岡山への興味のきっかけづくりをする。